

MTX-70-3232HB

MTX-70-3232HB は 3G/HD/SD-SDI、DVB-ASI 信号対応の 32×32 マトリックススイッチャーです。マルチレートリク
ロック、ブランキングスイッチ、RS-422 によるリモート制御に対応しています。Micro BNC コネクタ採用により小型化を
実現しております。オプションのリモートパネル MTX-70P-NW、MTX-70UP-321、MTX-70UP-161 による手動切り替えも
可能です。MTX-70P-NWはキートップに最大8文字の漢字表示が可能で、パネル上でクロスポイントの設定が一目瞭然
です。

※ご使用の際には、コネクタモジュール及びメインモジュールを必ず筐体のスロット 1～4 に取り付けてください。

■特 長

- ✓ 3G/HD/SD-SDI、DVB-ASI (EN50083-9)に対応
- ✓ 3G/HD/SD-SDI 信号を自動判別し、リクロック出力
- ✓ リファレンス入力があり、ブランキングスイッチに対応 ※1、※2
- ✓ Micro BNC コネクタ採用による小型化を実現
- ✓ クロスポイントの設定を16パターンまでプリセット可能
- ✓ 電源起動時のクロスポイント設定は、電源遮断時の設定を保持
- ✓ 電源起動時、任意のプリセットパターンを指定可能
- ✓ 指定した入力を順番に出力するシーケンスモードを搭載
- ✓ オプションのGPI-70Bを使用で、プリセットパターンを接点制御 ※3
- ✓ オプションの MTX-70P-NW、MTX-70UP-321、MTX-70UP-161 による手動制御に対応 ※4
- ✓ RS-422 によるリモート制御に対応 ※5
- ✓ UDP 通信によるリモート制御に対応 ※6
- ✓ Vbus 筐体の LAN 端子を使用して、SNMP の監視、及びリモート制御に対応 ※5
- ✓ 4K 切り替え(Quad-Link)や Fill&KEY 切り替えなど(Dual-Link)対応 ※7
- ✓ ボタンのバックライトを消灯または点滅させて入力信号が無くなったことを伝える、入力信号モニター機能
- ✓ モジュール冷却用 FAN の二重化 ※8

※1 3G/HD/SD-SDI信号入力時、かつ同じフォーマットの切り替え時のみ、ブランキングスイッチが可能。DVB-ASI信号はブランキングスイッチ
に対応しません。

※2 他のリファレンスマスターのモジュール、またはVbus筐体からリファレンス信号を受信することが可能です。他モジュールにリファレンスを供
給する機能はありません。

※3 GPI-70BはMTX-70-3232HBモジュールのRS-422 I/Fを占有します。クロスポイント制御は入出力数により制御可能なチャンネル数に制限が
あります。

※4 詳細はMTX-70P-NW、MTX-70UP-321、MTX-70UP-161の取扱説明書を参照してください。

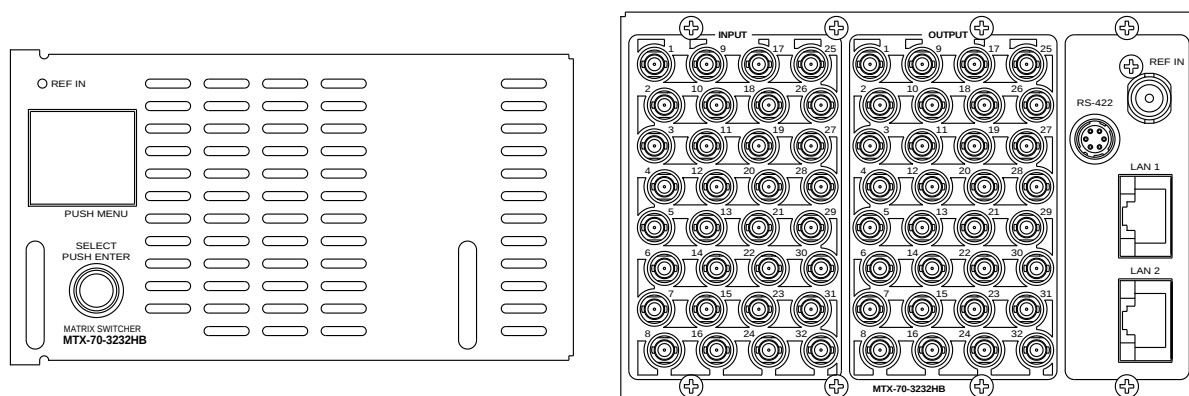
※5 簡易制御アプリケーションを付属しています。

※6 詳細は、弊社営業部にお問い合わせください。

※7 Quad-Linkは8×8、Dual-Linkは16×16のマトリックススイッチャーとして使用できます。

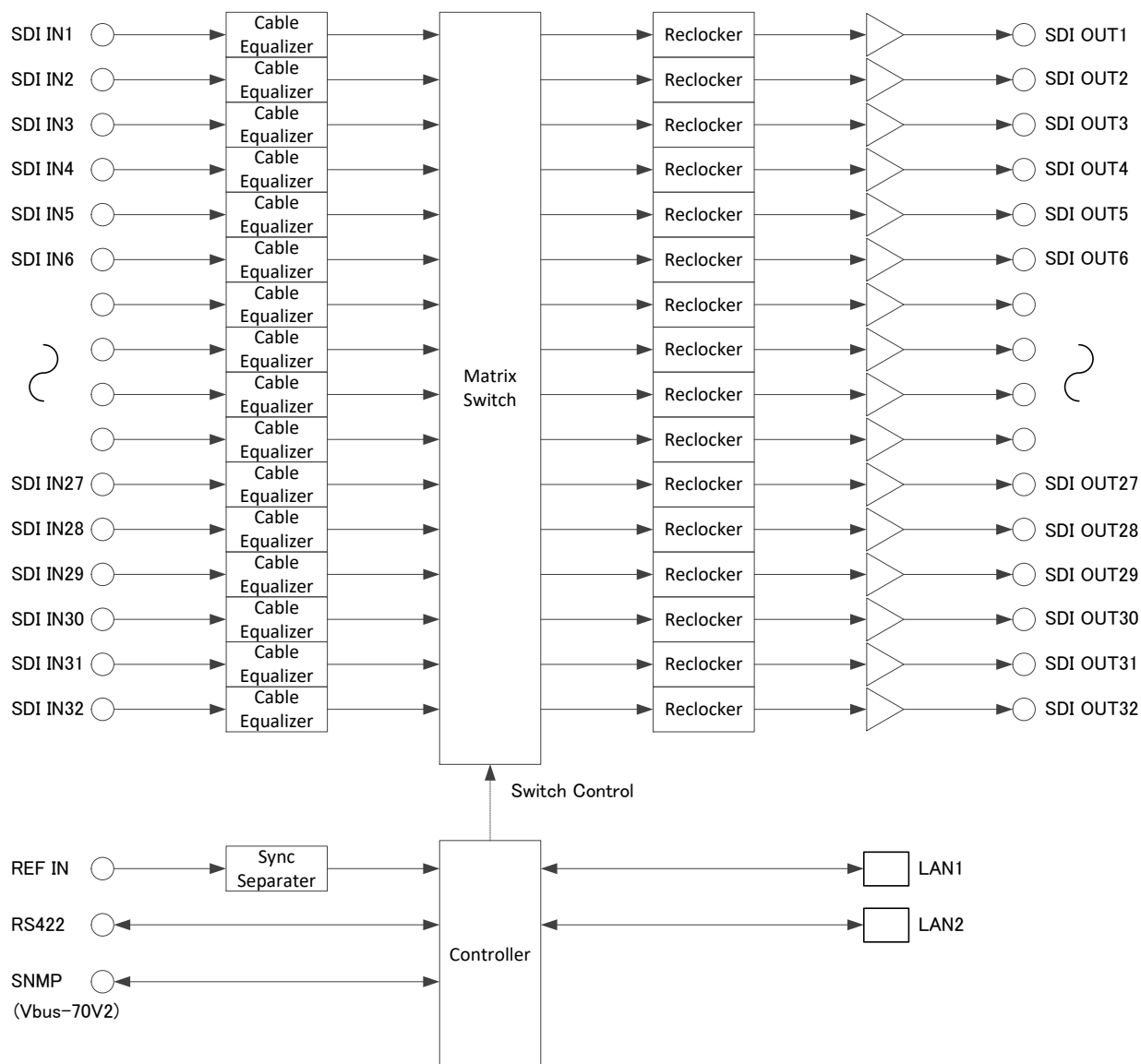
※8 冷却FANは二重化してあります。直ちに使用を中止できない場合、片側FANだけの運用も可能ですが、早めの修理をお勧めします。

■外 観



MTX-70-3232HB

ブロック図



機能

クロスポイント設定 クロスポイントステータス表示 プリセットメモリ 起動時設定	本体のメニュー操作でクロスポイントの設定が可能です。 本体の表示器にクロスポイントの設定が間欠的に表示されます。 クロスポイントの設定を 16 パターン保持することができます。 電源遮断時のクロスポイントの設定は、電源起動時に復元されます。 設定で電源起動時に任意のプリセットパターンを反映させることができます。
ブランキングスイッチモード	ブランキングスイッチモードの設定を SD/HD/3G いずれかに設定すると、BBS 入力時でも、SD または HD または 3G 信号をブランキングスイッチすることができます。通常はリファレンス信号のフォーマットを自動判別して、スイッチングポイントを自動設定します。※1
出力チャンネル連動機能	任意の出力チャンネルを、連動制御することができます。例えば、OUT2 を OUT1 との連動設定にすると、シリアルコマンドで OUT1 のクロスポイントに変更があった場合、同じタイミングで OUT2 のクロスポイントも OUT1 と同じ設定に切り替わります。連動設定は自由に組み合わせることができます。
シーケンスモード	メニューで指定した入力を順番に出力します。実行する出力チャンネルを選び、入力チャンネルを個別に切り替えの ON/OFF で指定します。切り替え時間は等間隔で、1 秒～99 秒まで指定できます。
ペアリングモード	Quad-Link システムや Dual Link に使用できます。Quad-Link は 8×8、Dual-Link は 16×16 のマトリックススイッチャーになります。メニューや表示器も連動して入出力数が増減します。
RS-422 制御 SNMP監視/制御	RS-422 でクロスポイント切り替え制御ができます。 SNMP でリファレンス信号のステータス監視、出力チャンネルのリクロック情報の監視ができます。また、SNMP 経由でクロスポイントの設定変更、プリセットの登録、プリセットの切り替えが可能です。
GPI制御(オプション)	オプションの GPI-70B を使用すると、接点制御によるプリセットパターンの切り替えが可能です。16 本の接点入出力端子があり、16 種類のプリセットパターンをダイレクトに切り替えることができます。※2

※1 3G/HD/SD-SDI 信号入力時、同位相かつ同一フォーマットの切り替え時のみ、ブランキングスイッチが可能です。

DVB-ASI入力時は、ブランキングスイッチに対応しません。

※2 GPI-70B 使用時は MTX-70-3232HB モジュールの RS-422 I/F を占有します。

構成

MTX-70-3232HB	3G対応 32×32マトリックススイッチャー
MTX-70P-NW(オプション)	ネットワーク対応 マトリックススイッチャーパネル 漢字表示機能付き
MTX-70UP-321(オプション)	32×1 1/バスモニター セレクトパネル
MTX-70UP-161(オプション)	16×1 1/バスモニター セレクトパネル
GPI-70B(オプション)	GPIインターフェイス 16パターンのプリセットを16本の接点で切り替え
RS-422ケーブル(オプション)	HR10A-7P-6P(73) ヒロセ丸型コネクタ Dsub9ピン変換ケーブル
USB-422(オプション)	USB⇄RS-422変換機 PCでRS-422制御する時使用

定 格

MTX-70-3232HB

32×32マトリックススイッチャー

入力信号	BBS、0.43V _{p-p} /75Ω、BNC 1系統
・REF IN	(または3値 SYNC、0.6V _{p-p} /75Ω、BNC) ※1080p59/50の3値 SYNCは非対応。1080i59/50の3値 SYNCをご使用下さい。
入力信号	
・SDI IN 1～32	SMPTE424M、SMPTE292M、SMPTE259M-C、EN50083-9 0.8V _{p-p} /75Ω、Micro BNC 各1系統
出力信号	
・SDI OUT 1～32	SMPTE424M、SMPTE292M、SMPTE259M-C、EN50083-9 準拠 0.8V _{p-p} ±10%/75Ω、Micro BNC 各1系統
外部 I/F	
・LAN 1、2	RJ45 各1系統(将来拡張用)
・RS-422	HR10A-7R-6S、ヒロセ丸型コネクタ 1系統
リファレンスフォーマット	1080p30/29.97/25/24/23.98、 1080psF24/23.98、1080i60/59.94/50、525i、625i ※1
動作温度	0～40℃
動作湿度	20～80%RH(ただし結露なきこと)
消費電力	60VA (5V,12A)
質量	1.4kg

※1 720p/60/59.94/50は未対応

性 能

入力特性

・SDI IN 1～32	
分解能	10bit/12bit
サンプリング周波数	3G: 148.5MHz 148.35MHz、HD: 74.25MHz 74.18MHz、SD: 13.5MHz
反射減衰量	5 MHz～1.485GHz: 15 dB以上 1.485GHz～2.97GHz: 10 dB以上
イコライザー特性	3G: 100m(5CFB) HD: 200m(5CFB) SD: 300m (5CFB) ※上記の5CFBケーブルにMicro BNC変換ケーブル(DM2.5HWS002EA-BJ:0.2m)を接続した場合です。 同軸ケーブルの性能や使用環境により、ケーブル長は大きく変わります。
入出力遅延	100ns未満

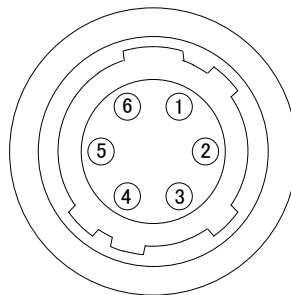
出力特性

・SDI OUT 1～32	
分解能	10bit/12bit
サンプリング周波数	3G: 148.5MHz 148.35MHz、HD: 74.25MHz 74.18MHz、SD: 13.5MHz
信号振幅	0.8V _{p-p} ±10%/75Ω
反射減衰量	5 MHz～1.485GHz: 15 dB以上 1.485GHz～2.97GHz: 10 dB以上
立ち上がり/立ち下がり時間	3G: 135ps 以下(20%～80%間)、HD: 270ps 以下(20%～80%間) SD: 0.4ns～1.5ns(20%～80%間)
オーバーシュート	10%以下
DCオフセット	0V±0.5V 以内
ジッター特性	
アライメント	3G: 0.3UI、HD: 0.2UI、SD: 0.2UI
タイミング	3G: 2.0UI、HD: 1.0UI、SD: 0.2UI

インターフェイス仕様

【RS-422】

ピン番号	信号名	入出力
1	TXD-	出力
2	TXD+	出力
3	GND	-
4	RXD+	入力
5	RXD-	入力
6	GND	-



筐体背面から見たピン番号
HR10A-7R-6S ヒロセ電機社製

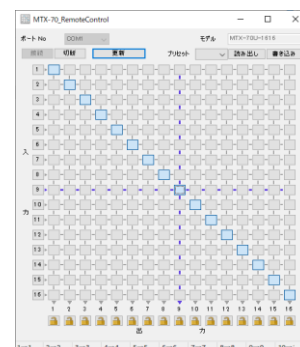
付属アプリケーションソフト

以下のアプリケーションソフトが入ったCD-ROMを付属しています。

※図はMTX-70U-1616と接続した際の画面で説明しています。

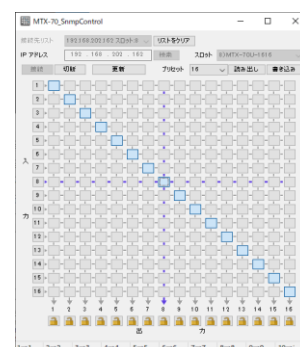
【リモート制御】

パソコンとMTX-70-3232HBをRS-422で接続し、パソコンからMTX-70-3232HBをリモートコントロールするアプリケーションソフトです。パソコンにRS-422 I/Fを増設する際は、オプションのUSB-422をご利用ください。リモートでクロスポイントの切り換え、プリセットパターンの登録/読み出しの制御が可能です。



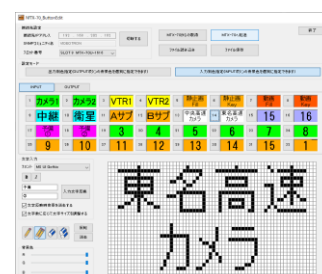
【SNMP制御】

パソコンとVbus-70V棚をネットワークで接続し、MTX-70-3232HBをSNMPプロトコルによってコントロールするアプリケーションソフトです。リモートでクロスポイントの切り換え、プリセットパターンの登録/読み出しの制御が可能です。



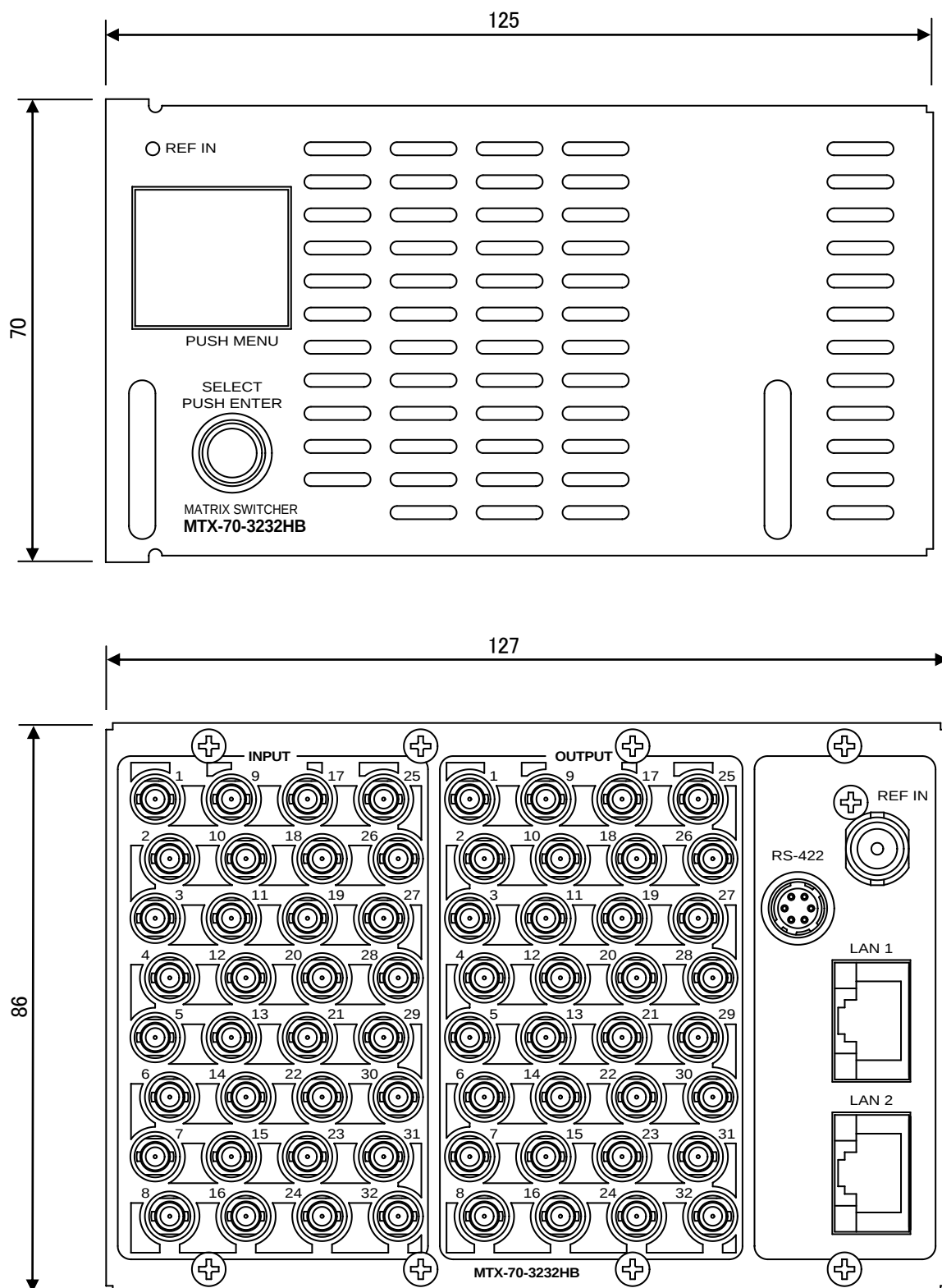
【ボタンエディット】

オプションパネルMTX-70P-NWのキートップをデザインするアプリケーションソフトです。入力コンテンツに応じて、パネルのスイッチに漢字を表示することができ、クロスポイントの状態が一目瞭然です。



外観図

MTX-70-3232HB



※注 外観及び仕様は変更することがあります。